佐賀を彩るコスメ産業の秘密 VOL.3

コスメ業界に入りたい人のために

「佐賀を彩るコスメ産業の秘密」を紹介する3回シリーズの最終回。コスメ業界に入りたい人は何をすればいいかなどを、佐賀大学化粧品科学共同研究講座徳留嘉寛教授と佐賀新聞の松尾綺子記者が語り合いました。

2022ミス・インターナショナル・アジア
松尾 綺子 記者

佐賀清和高等学校卒業後、東京女子大学に進学。2022ミス・インターナショナル日本大会で日本一。日本代表として出場した世界大会でアジア1位。2022年から佐賀新聞社メディア局・記者としても活動。

文化を創ることを目指して行動を

松尾 コスメ関連産業が集積している佐賀県では、コスメにかかわりたい若者にはとても有利な場所ですね。

徳留 そうなんですよ。佐賀県にはコスメ関係に就職したい場合、関連する企業がそろっていて、自分がやりたいことが見つかる可能性が高いと思います。これらの企業は採用活動もされているので、佐賀の学生にとっても、保護者にとってもすごくいいところではないかと思います。

松尾 コスメ業界に入るには何が必要ですか。

徳留 「化粧品科学セミナー」などで高校生に向けてよく言うのは、「文系でも理系でもどちらでもいい」ということです。コスメには研究分野もあれば、パッケージデザインなど、幅広い職種が関わっているからです。

僕はコスメをつくることは、文化やトレンドを創ることだと思っています。そのためには勉強だけではなく、「何かを見たら「何かに生かせないか」など想像をふくらませ、文化を創ることを意識して行動することが必要だと思いますね。

松尾 徳留教授は佐賀県と佐賀大学が作った「化粧品科学共同研究講座」で教えていらっしゃいます。

徳留 化粧品の研究を題材に教えていますが、研究成果だけ出していればよいというのではなく、人としてどうあるべきかを教育できればいいと思っています。それが最終的に研究につながり、よい商品になれば一番いい。

でも、そうならなくても、コスメ業界や消費者のことを考えられる人が出て、将来、県を支える人材が育てばいいと考えています。

これからは世界と勝負しなければならない時代です。松尾さんは日本でも世界でも勝負されたわけですが、気持ちの持ち方はどうですか。

自分を表現して、佐賀から世界と競う

松尾 マインドも照準を合わせる方向性も変わります。みんなと同じことをやっていては、秀でたものが出てこないんですね。好きなものをそのままやろう、本当に楽しもうと思いました。それが日本大会で一番目立っていたと評価を受けました。世界大会ではみんな「個」が強かったですね。その中で楽しんでいました。自分の軸をしっかり持ち、よく楽しむと輝くことにつながると思いました。

徳留 コスメ業界はフランスとアメリカがけん引していますが、自分を表現する何かを出すことで、世界で勝負するということにつながるんですね。

宗教も文化も違う世界と勝負することは、ハードルが高いです。でも誰でも同じように使えるコスメができれば、世界へ飛び出していけると思います。

学生には低い山でもいいから、一番になることを目指せと言います。低い山でも頂点から見る景色は違います。するともっと高いところからの景色が見たくなります。一生懸命にやったからこそ、見える景色があります。コスメだけでなく、その周りにあるものを一生懸命にやることが武器になることもあります。どんな経験も無駄になることはありません。

コスメ業界を目指す方は、挑戦を恐れず、楽しんで、日本や世界で多くの経験を積んでほしいですね。

佐賀大学 教育研究院 理工学系 海洋エネルギー研究所
先進健康科学研究科 化粧品科学共同研究講座
徳留 嘉寛 教授

静岡県立大学大学院薬学部薬学研究科博士前期課程（修士課程）修了。専門分野は化粧品科学、皮膚科学、薬剤学、生物学。大手化粧品メーカーの研究所を経て、武蔵野大学、城西大学で教鞭をとる。2021年から佐賀大学（化粧品科学共同研究講座）に就任。

コスメティック構想とは

豊かな自然由来原料に恵まれ、アジア有数のビューティー&ヘルスケア産業の集積を目指す。この構想を加速化させるため、2021年6月に佐賀大学と連携し、化粧品科学共同研究講座を設置。

コスメ業界からのメッセージ

POLA R&M
（ポーラ化成工業株式会社）

新しい価値を生み出し続け、企業として永続的に成長していくためには、自立し、周囲に影響力を発揮し、ともに荒波を乗り越えていく人が求められます。人材育成に着目した佐賀県のコスメティック産業応援活動、大いに期待しています。

代表取締役社長 片桐崇行

お問合せ先
佐賀県 コスメティック構想推進室 TEL 0952-25-7397

コスメティック構想について〈詳しくはWEBで〉 SAGAn BEAUTY

佐賀県